

11月1日、開学20周年式典、盛大に開催

各界から190人が祝う 記念動画も披露



赤松明学長

ものづくり大学の開学20周年記念式典が11月1日、行田市の同大学で新型コロナウイルス対策を万全にして開かれた。開学20周年記念事業の一環として開かれたもので、各界から約190人が出席し開学20周年を祝った。

冒頭、赤松明学長が各界の協力、支援により開学20周年を迎えられたことに対するお礼を述べたあと「社会に貢献する人材を輩出することを目的に精進を続ける」などとあいさつ。

続いて、来賓として出席した小林洋司厚生労働省人材開発統括官、森見憲文部科学省高等教育局私学部長、大野元裕埼玉県知事、石井直彦行田市市長がお祝いのことばを述べた。



式典では赤松学長が「将来ビジョン」を公表、これからのものづくり大学のあるべき姿を打ち出した。

また、記念動画を放映。「人を幸せにできる技術者になりたい」などの在学生の言葉が紹介された。

2030年に向け将来ビジョン公表

赤松学長が公表した将来ビジョン「ものづくり大学 ビジョンコンパス2030」は2030年に向けて、大学としてのあるべき姿を明確にし、実現のための方針や計画を明文化したものだ。

赤松学長は「これまで以上にはなくてはならない、必要とされる唯一無二の大学になる」と話した。

ビジョンは「教育改革の実践」「研究成果の循環」「運営組織の強化」「地域連携の加速」の4点から成っている。

具体的には教育改革を実践し、学修者主体の学びで自律する人材を育成する。主な取り組みとして、現在の「総合機械学科」を2022年4月に「情報メカトロニクス学科」に変更する予定。

研究成果の循環ではものづくり社会をリードする卓越した研究を支援。SDGsやカーボンニュートラル達成など未来のための研究を推進する。

地域連携を加速することで、地域社会の成長と発展をともに生み出していく考えだ。

運営組織を強化し、大学の様々な強みを教職員一丸となり構築する。

IOT Vision Compass2030

教育改革の実践

研究成果の循環

進化する技
深化する知

運営組織の強化

地域連携の加速

単に理論が分かるだけでなく高度な技能・技術の腕を併せ持つテクノロジストを育成しているものづくり大学が今年、開学20周年を迎えた。2001年4月、国と地方自治体および産業界の支援のもと行田市に開学。従来の工学系とは発想を変え、座学と実習の比率は約4対6で実習に重きを置く。教員の半数は企業に勤務した経験者で構成され、理論と実践を一体化する教育が特長だ。現在、記念事業も展開し、新たに制定したブランドスローガンは「進化する技・深化する知」。理論と実践の一体化をさらに追求する姿勢を貫き、学生と社会に「技」と「知」を提供する新たなものづくり大学がスタートした。

開学20周年記念

特別公開講座

視野の広いものづくり人材を待望!!



寺島 実郎 氏

(一財)日本総合研究所会長・多摩大学学長・ものづくり大学理事
現在、文部科学省・大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業プログラム委員会委員、国土交通省・国土審議会計画推進部会国土の長期展望専門委員会委員等兼務



ものづくり大学開学20周年記念事業特別公開講座が11月1日、行田市の同大学で日本総合研究所会長の寺島実郎氏を講師に迎え「ポストコロナ時代の日本の針路—ものづくりという基軸—」と題して開かれた。ものづくり大学の理事も務める寺島氏は「視野の広いものづくり人材の登場を期待している」などと語った。公開講座は約300人が聴講した。

寺島氏は「日本の産業力は20年間で2割落ちた。日本の低速感が一段と目立つ」とし、「埋没している日本。健全な危機感を持つべきだ」などと指摘した。

さらに、「食と農による付加価値の創出に全力をあげることが問われている」と強調。

安心・安全を担保する産業構造を提案し、ものづくりが向き合うべきテーマとして、「医療、防災」を挙げた。

「ソーシャルエンジニアリング(プロジェクトの社会実装と実現)」という発想で産業に立ち向かうことが必要だ」などと語った。

開学20周年記念事業募金を開設!!

ものづくり大学では、将来にわたり「社会に貢献する教育研究」や「時代の要請に応える人材の育成」拠点であり続けたいと願い、さらなる教育の質を高め、教育研究の活性化を図っていくため、「ものづくり大学開学20周年記念事業募金」をスタートさせた。概要は下記にて。



寄付の目的

- 教育研究設備の高度化 ●既存施設・設備の更新
- 人材育成への投資

募金制度の概要

1. 募金名称 開学20周年記念事業募金
2. 募金目的 情報化施工に関する各種実習や情報を活用したメカトロニクス化に対応できる教育を行い、ICT基礎知識を身につけた人材育成を目指して新たなシステムを導入する。
3. 募金目標額 1億円
4. 募金期間 2021年6月1日~2023年12月31日
5. 寄付金額 法人・団体:一口10万円以上、個人:一口1万円以上

寄付の申し込み・払込みの流れやその他詳細については、同大学の開学20周年記念事業募金サイトを参照のこと。
<http://www.iod.ac.jp/20th/donation.html>



進化する技・深化する知
ものづくり大学
INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS

〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地
[E-mail] koho@iod.ac.jp
[TEL] 048-564-3906 [FAX] 048-564-3507

2021年ものづくり大学は開学20周年を迎えました。

ものづくり大学 20周年 検索

